

プロダクトデザイン科

雑貨デザイン実習3

対象	3年次	開講期	前期	区分	選	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	小飼里香子			実務経験	有	職種	雑貨プロデューサー				

授業概要

文房具や生活雑貨などに関するデザインの知識と技術を学び、作品を制作する。

到達目標

複数種類の素材・テーマの雑貨デザインを行うまでの技術知識を習得することを目標にする。

授業方法

プロダクトデザインのなかでも身近な雑貨デザインの意味や位置づけ、考え方などを学ぶ。モノ、コトの成り立ちを知るとともに、経済的側面、生産的側面を考慮しながら課題を進める。各種要求項目、および設計条件を割り出し、それに則ったイメージづくりからアイディア展開、モデル化、の流れを経験し、スケッチワークやモデリングワークにおける造形表現手法を学習する。雑貨で使用する代表的な素材を複数体験する事で表現する。

成績評価方法

課題完成度40%提出課題完成度を総合的に評価する。リサーチ20%制作準備と過程を評価する。相談検証20%制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。プレゼン20%制作物の発表方法、内容について評価する。

履修上の注意

工具・機具を使用した模型製作時怪我をしないよう注意して進める。スケジュールに則り、プレゼンテーションに遅れの出ないように学生自身がマネジメントして進める。制作内容により作業着、作業用具、各種材料が必要になる。やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員か補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。

教科書教材

適宜資料配布

回数	授業計画
第1回	ガイダンス課題1
第2回	ターゲットユーザー条件検証
第3回	発想、アイディア展開

第4回	アイディア検討、簡易模型
第5回	模型製作1
第6回	模型製作2
第7回	プレゼンテーション・講評
第8回	ガイダンス課題2
第9回	ターゲットユーザー条件検証
第10回	発想、アイディア展開
第11回	アイディア検討、簡易模型
第12回	模型製作 1
第13回	模型製作 2
第14回	模型製作 3
第15回	プレゼンテーション・講評